



福岡 政行 講演会

プロフィール

現職 白鷗大学 名誉教授
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授
履歴 早稲田大学大学院 政治学研究科 博士課程修了
駒澤大学 法学部助教授

第1回 「2024年に期待する政局と経済」

開講日時 ▶ 11月11日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会 場 ▶ ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

講演内容

2024年は、自民党政権の曲がり角である。派閥の中に指導力ある政治家が不在だ。そして、野党もマスコミも無力と言わざるを得ない。

迷走状態のポスト岸田。長老の麻生太郎や二階俊博も高齢過ぎる。若手の河野太郎はマイナカードで自滅、小泉進次郎は弱体化。安倍派清和会は、リーダーがなかなか決まらない。それにしても野党は情けない。来年の日本は、どんな年になるのか？

第2回 「これからどうなる国民生活！そして秋田の明日!?!」

開講日時 ▶ 3月2日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)
会 場 ▶ ノースアジア大学 40周年記念館 2階 271教場

講演内容

生産年齢人口の減少と超高齢化。働き手不足の問題のひとつ、特に日本の物流・トラック輸送のドライバーの不足が深刻だ。交通事故の多さと人手不足が要因と考えられる。そして、2025年は超後期高齢者社会だ。団塊の世代全員が、約800万人超の高齢者となる。社会保障費急増、財源不足、人手不足。秋田県の出生数は4000人、日本全体では80万人を切る。2100年の秋田県はどうなっているのだろうか。